



広報

いずみ

人と自然が融和した にぎわいある元気都市 出水市

「10季連続、万羽ヅル」



荒崎休遊地(12月3日撮影)

主な内容

市長、議長新年のあいさつ	2~3
平成18年にあった主な出来事や催し	4
市政座談会を開催	5
みんなで考えよう 行政改革!	6~7
出水市議会第3回定例会	10
「環境ポスター」作品展の入賞作品発表!	12~13

1

2007(平成19年)

10

新年



新市発足2年目の 着実な発展を目指して

出水市長 渋谷 俊彦

新年明けましておめでとうございませう。市民の皆様におかれましては、それぞれ希望に満ちた平成19年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は、3月13日、旧出水市・高尾野町・野田町がそれぞれの長い歴史に幕を下ろし、人口約5万8千人の北薩の中核都市新生「出水市」が誕生いたしました。市民の皆様には、新市発足に伴う制度等の変更により、いろいろと戸惑いや不安もあったかと存じますが、新市へのご期待とともに市政の円滑な推進にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

7月21日から23日にかけては、鹿児島県北部豪雨災害と命名された北薩地方を襲った記録的な集中豪雨により、ご案内のとおり米ノ津川沿岸をはじめ市内全域に甚大な被害をもたらし、新市発足の年に大きな痛手となり、忘れられない出来事となりました。幸い、人的被害がなかったことが何よりでしたが、被害に遭われた市民の皆様には改めてお見舞いを申し上げます。

災害復旧に際しては、市民や本市出身の皆様をはじめ、県内外から多くのボランティア活動や救援物資、義援金等の心温まるご支援をいただき、早めに日常生活への回復ができ、10月15日には新出水市誕生記念式典を予定どおり挙行することができました。心より感謝申し上げます。また、県や関係機関のご尽力により、国の激甚災害の指定や米ノ津川河川激特事業の採択がなされ、本年から本格的な復旧・復興事業が始まることとなりますが、これら

は、今後の災害に強い安全・安心なまちづくりには欠かすことのできない事業であり、円滑な事業推進に、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、新市が発足して2年目を迎える本年は、平成19年度中に市の総合計画を策定し、将来の活性化や発展に向け進むべき道筋を定めることとしております。また、合併後いち早く策定に着手した、行財政改革の柱となる行政改革大綱や実施計画は、本年3月までにその具体的な取り組みや達成時期を公表し実施に移す計画であります。そのほか、少子化対策としての乳幼児医療制度の拡充、市政への市民参画や透明性の向上、公正の確保のための「パブリックコメント手続」の導入等、新市の重点項目として掲げた課題にそれぞれ着手しております。

今後におきましては、市政運営への一層の市民参画が図られる仕組みをつくるため、住民主導による自治基本条例の制定に取り組むとともに、産業の振興等による地域の活性化を図りながら新市の諸課題に取り組み、さらには南九州西回り自動車道等の高速交通網の整備促進に努め、多くの市民の皆様から「合併して良かった」と言っていただけのような、市政の運営と着実な発展に努力して参る所存でございます。希望に満ちた新年を迎え、本年が災害等のない平穏で充実した年となりますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

謹賀



希望に満ちた「元気都市・出水市」の 実現を目指して

出水市議会議長 井手 正弘

新年明けましておめでとございます。皆様方におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

私は、昨年5月、新「出水市」の初代の市議会議長に就任いたしました。新しい年を迎え、一段と身の引き締まる思いであります。

今後さらに、私も議員30人がお互いに切磋琢磨して、皆様とともに手を携えて、より豊かな住みよいまちづくりをめざして、全力で取り組んでまいりたいと決意を新たにしているところであります。

さて、昨年は、本市がさらに大きく発展していくための新しいまちづくりの出発の年でありました。3月13日に旧出水市・高尾野町・野田町が合併し、人口約5万8千人の新「出水市」が誕生いたしました。市民の皆様をはじめ、関係各方面の皆様には、新市の誕生と新生「出水市」の各面にわたり、温かいご理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

次の世代に、安心して暮らせる、魅力あるすばらしい地域社会を残していくために、それぞれの地域の皆様が力を合わせて、新「出水市」の新たな歴史をつくっていかねばなりません。

反面、昨年は、本市にとりまして大変厳しい、試練の年でもありました。

7月21日から23日にかけて、過去に例を見ない集中豪雨に見舞われ、住家や商店街、農地、山林等に甚大な被害を受けました。被害を受けられた皆様には心からお見舞い申し上げます。また、災害義援金や災害復旧等、多大なご支援を賜りました多くの皆様方に深く感謝申し上げます次第であります。そして、今年一年が、災害や事故等のない、日々平穏な年であるよう祈念するものであります。

地方を取り巻く情勢は、少子・高齢化の進行や財政問題等、諸課題が山積しており、今後さらに厳しさを増すものと思われませんが、私たちは、豊かな自然と、これまで、先人が長年にわたって築き上げてこられた輝かしい文化・伝統を大切に守りながら、「人と自然が融和した」にぎわいある元気都市「出水市」の実現に向けて、英知を結集し、新しいまちづくりに取り組んでいかなければなりません。そして、新生「出水市」が名実ともに「北薩の中核都市」として限りなく発展していくことを念願するものであります。

新しい年が皆様にとりまして、元気で幸多い年でありますようお願い申し上げますとともに、本年も相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成18年は 市町合併、 県北部豪雨災害など さまざまなことが ありました

1月

第42回町内一周駅伝競走大会(15日・野田)

2月

新市の市章が決定(26日)

出水市農畜産物直売所特産館「いずみ」がオープン(4日・出水)

南九州西回り自動車道出水～阿久根間「事業着手式」(5日・阿久根市)

第20回出水ツルマラソン大会(12日・出水)

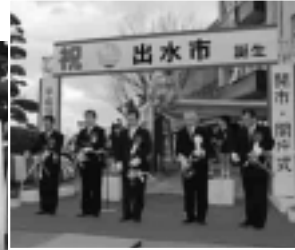
西水流大橋が完成し、しゅん工式(15日・高尾野)

ケタ打瀬船が水産庁主催の「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に選定(17日・出水)

傷病ナベツルの幼鳥3羽を山口県周南市に移送(25日)

市音楽ホールで出水市閉市式(26日・出水)

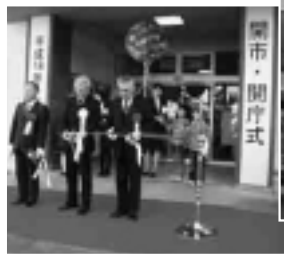
第26回高尾野校区一周集落対抗駅伝大会(26日・高尾野)



本庁



高尾野支所



野田支所

【開市・開庁式】

3月

野田農村環境改善センターで野田町閉町式(4日・野田)

高尾野町農村環境改善センターで高尾野町閉町式(5日・高尾野)

新「出水市」誕生。本庁・各支所で開市・開庁式(13日) 第43回ツルを送るまつり歌謡大会(18日)

中の市(21日・22日)

4月

無投票で初代市長に渋谷俊彦氏が就任(24日)

新市の市議会議員30人が誕生(24日)

5月

市ツル保護センターで保護されているマナツルが卵2個を産卵(12日・15日) ふ化には至らず。

初代教育委員会教育長に溝口省三氏が選任(17日) 大相撲の元幕内隆の鶴が現役を引退(18日)

6月

市高尾野温泉センター「もみじ」の入浴者が20万人を達成(4日)

7月

第1回市民体育大会 市ツル博物館クレインパークいずみの入館者が30万人を達成(15日)

「平成18年7月鹿児島県北部豪雨災害」、米ノ津川が2度にわたりはらんらん(22日・23日)



県北部豪雨災害 (浸水した栄町商店街)

8月

初代助役に大田正隆氏、平原三男氏が就任(4日)

9月

農業委員会委員選挙(3日) 市農畜産物直売所特産館「いずみ」の利用者が10万人を達成(30日)

10月

市の木「イヌマキ」、市の花「ツツジ」を制定(1日) ツルの第1陣(ナベツル13羽)が飛来(14日)

新出水市誕生記念式典(15日) 市文化祭(28日・29日野田地域)



新出水市誕生記念式典



県北部豪雨災害 (消防署付近)

11月

第19回西日本オールドルカーフェスティバル(3日) 市文化祭(4日・5日出水地域、11日・12日高尾野地域)

市大産業祭(18日・19日) 第24回たかおの鶴駅伝大会(23日) 10季連続の万羽ツルとなる(25日)

第24回市民駅伝大会(26日) 第2回歳の市野田郷むらまつり(3日)

出水駅観光特産品館「飛来里」の利用者が10万人を達成(10日)

第1回市内地区対抗駅伝競走大会(17日)



野田地域



高尾野地域



出水地域

【市文化祭】

市民の皆さんの声を 市長が直接お聴きしました

高尾野・野田地域で開催



各会場の参加人数

月 日	場 所	対 象 者	参加人数
11月 1日	江内カントリーコア	江内小学校区居住者	59人
6日	野田農村環境改善センター	野田小学校区居住者(上名)	47人
13日	下水流農業者トレーニングセンター	下水流小学校区居住者	76人
14日	高尾野農村環境改善センター	高尾野小学校区居住者	91人
15日	野田農村環境改善センター	野田小学校区居住者(下名)	37人
合 計			310人

市政座談会が、高尾野地域と野田地域で11月1日から同15日にかけて計5回開催され、多くの市民の参加をいただきました。

座談会では、市政の基本方針に関わる問題、新市発足に伴う制度等の変更により生じている問題、全国的に問題になっているいじめの問題、合併後の財政状況についての不安など、多岐にわたるご質問やご意見をいただきました。

今回いただいたご意見等は、今後の市政へ反映させていただきます。なお、来年度は出水地域で行う予定です。

座談会での質疑の一部を 要約して紹介します

(質問)

合併については、いろいろな意見がある。合併前には予定していなかった問題や不満等を拾い上げ、解決していく仕組み作りをきちんとやってほしい。

(回答・市長)

合併に対し否定的な意見というのはどの地域でもあるのではないかと思います。合併の効果が一日でも早く住民の方々に感じていただけるように、将来に向けて大事な問題に一生懸命取り組んでいきます。

施設利用などのプラス面もあるかと思いますが、合併した成果が表れるのはこれからだと思います。今、その基盤作りをしっかりやっていますので、ぜひ、また、ご意見をいただきたいと思えます。

(質問)

財政が厳しいため合併したと思うが出水市は大丈夫なのか。病院も相当厳しい経営をなされていると思うが、どうか。

(回答・市長)

合併したからといって、すぐに財政が良くなるということではありません。5年、10年かけて健全化に向けて努力をしなければなりません。歳出を減らすため、給与の削減をしており、事務

事業も見直していきます。歳入もきちんと確保していきます。

病院については、「病院在り方検討委員会」を開催しています。この答申を受けて抜本的な改革に乗り出していきたいと思えます。

(質問)

市内の学校にいじめはないのか。独自調査は行うのか。

(回答・教育長)

先日、調査を行い、自分がいじめられていると思うものを全部挙げさせたところ、からかい等も含めて、小学校・中学校・商業高校で合計92件挙がってきました。その中で解決していないものが3分の1ぐらいあり、その一つ一つについてチェックをしています。

調査後、いじめ問題を考える週間を設けたり、緊急の校長会を開くなどの対策を講じています。

いじめ問題については、最悪の状態を想定して真剣に取り組みます。



みんなで考えよう

行政改革!

4

行政改革に関するご意見やお問い合わせは、
本庁新市まちづくり推進課
行政改革推進係(☎③4037:直通)
にお寄せください。

行政改革実施計画の概要

市では、現在、行政改革大綱および同実施計画を策定中です。これらは、市民参画・協働の推進という観点から、市民代表らで構成される行政改革推進委員会の答申を受け、また、新たに制定したパブリックコメント手続を経て策定するものです。実施計画に定めるのは、全部で53の取組事項。今号では、その前半部分の29項目を紹介します。詳しくは、市のホームページでもご覧になれます。市では、これら実施計画に定める取組組み以外にも、個別の行政改革を推進していきます。

なお、各取組事項については、毎年度、その内容を評価し、必要な改善を行っていきます。

内容の説明(左表の*印)

グループ制の導入の推進

組織の機動性・柔軟性向上のために、小規模の係を統廃合し、課の分掌事務を最も効率的に執行できるよう、担当職員とグループ・リーダーで編成されるいくつかの横型の集団によって事務を執行する仕組みを課単位で導入しようとするもの。

グループの編成やリーダーは、業務の流れや性質等に基づいて所属長(課長等)が決定します。

実施計画の記載例(左表の1-(1)-の例)

管理番号	1-1-1	所管課	新市まちづくり推進課			
取組事項	組織機構の見直し (各行政委員会、医療センターを含む)					
目標/効果	○組織の簡素・効率化、機動性の確保					
内容	○部・課・係制度の総点検による組織機構の見直し ○少人数組織の統廃合					
年度計画	平18	平19	平20	平21	平22	
	検討	検討実施	実施			

部主管課制度の創設

部内業務の統一性確保と、権限・責任の明確化による事務の効率化・高度化を図ることを目標に、総務課一極集中業務の分散化と部ごとの企画管理部門の明確な位置付けを行うこととするものです。

窓口サービスの向上

市民ニーズに的確に対応した質の高い窓口サービスを展開していくために、総合相談窓口の設置、窓口受付時間の見直し、接遇の改善等を行うこととするものです。

時差出勤等柔軟な勤務時間制度の導入

時間外勤務・休日勤務の縮減と窓口時間延長への対応を図っていくた

めに、早出・遅出勤務の制度化など市民視点での窓口サービス体制の整備を行うとともに、ノー残業デーの実施を行うこととするものです。

集合収納制度の廃止

行政事務連絡員に委嘱している公金等の集合収納制度を、プライバシー保護と公金取扱上の安全性確保の観点から、口座振替制度推進との調整を行いながら廃止しようとするものです。

行政評価制度の導入

毎年度、一定の基準や指標による各事務事業等の妥当性・達成度・成果等の評価を行うもので、評価結果に基づいた各事務事業等の継続・廃止等の判断を行っていくために導入しようとするものです。

電子自治体の推進

効率的な文書管理・意思決定システムの構築のため、電子申請の導入推進、電子入札制度の調査研究、総合的文書管理システム等の導入のほか、住民基本台帳システムカードの高付加価値化の調査研究を行うこととするものです。

透明性の高い新人事評価制度の導入

厳正的確な人員配置と給与の格付け・昇給基準の明確化を行うために、昇任試験制度や希望降任制度の導入、勤務評定制の拡充、昇

行政改革実施計画における取組事項一覧（その1）

1 経営型行政運営への取り組み	所 管 課	平18	平19	平20	平21	平22
(1) 市民ニーズに的確・迅速に対応可能な組織機構等の構築						
組織機構の見直し	新まち課	検	検・実	実		
本庁・支所のあり方の見直し	新まち課	検	実			
グループ制の導入の推進*	新まち課	検	検・実	実		
部主管課制度の創設*	新まち課	検	検・実	実		
消防団組織の見直し	消防本部警防課	検	実			
窓口サービスの向上*	新まち課、市民課、 税務課	検	検・実	実		
事務決裁制度の見直し	新まち課	検	検・実	実		
市内循環ふれあいバスのあり方検討	企画調整課	検	検・実	実		
投票区の統合・再編	選管事務局	検			実	
時差出勤等柔軟な勤務時間制度の導入*	総務課	検	検・実	実		
災害対策事務の見直し	総務課	検	実			
集合収納制度の廃止*	税務課	検				実
市民満足度調査の導入	企画調整課	検・実	実			
(2) コストを意識した効率的・効果的な行政運営						
事務事業の見直し	新まち課	検	実			
行政評価制度の導入*	新まち課	検			検・実	実
電子自治体の推進*	情報管理課	検・実	実			
公営企業等中期経営計画の策定	総合医療センター、 水道課、下水道課	検	検・実	実		
全庁的事務改善活動の推進	新まち課	検・実	実			
市税収納制度の見直し	税務課	検	検・実	実		
証明書等自動交付機の導入の検討	市民課、税務課	検		検・実	実	
事務処理手順のマニュアル化	新まち課	検	検・実	実		
(3) 市民ニーズに柔軟に対応する人材の育成						
人材育成に関する基本方針の策定・推進	総務課	検・実	実			
透明性の高い新人事評価制度の導入*	総務課	検・実	実			
人事異動におけるF A制度の導入*	総務課	検	検・実	実		
(4) 定員管理及び給与の適正化						
職員数の適正化*	新まち課	検・実	実			
早期勧奨退職制度の拡充	総務課	検・実	実			
職位に対応した給与の適正化	総務課	検		実		
手当の総点検	総務課	検	実			
非常勤特別職報酬と臨時職員賃金の見直し	総務課	検		実		

- 「検」は、実施の前段階においての計画・調査等すべての事前準備を表しています。
 - 「実」は、改革項目の完全実施だけでなく、段階的な実施や部分的な実施を表しています。
 - 「検・実」は、年度内において検討の段階から実施の段階に移行することを表しています。
 - 「」は、前年度と同じ改革内容を継続させることを表しています。
- 所管課欄においては、新市まちづくり推進課を「新まち課」と略して記しています。

給・昇任・人事異動基準の積極的公表等を行うとするものです。

人事異動におけるF A制度の導入
人員配置の適正化と職員の意欲向上を図るために、事務事業に対して積極的な職員の異動希望を実現する制度を確立しようとするものです。

職員数の適正化
適正な職員数による効率的な行政運営を行うっていくために、施設・組織・事務事業の見直しによる職員定数の削減、臨時職員・嘱託職員活用等の検討、定員適正化計画の策定を行うとするものです。



次号では、今号に引き続き、行政改革実施計画の概要についてお知らせする予定です。

大盛況!! 出水市大産業祭



大勢の来場者が声援を送った大人気の子豚レース

約6万人が訪れる

「出水市大産業祭」が、11月18日と19日の両日、市陸上競技場駐車場や市中央公民館などで開催されました。

陸上競技場駐車場では、「ふるさと出水特産市」や「林水産まつり」、「飲食まつり」、「出水地区学校給食展」、「環境フェスタ」が開かれたほか、特設ステージでは、抽選会やさまざまな催しがありました。

陸上競技場隣の芝生広場では、「くらしと木材まつり」や大人気の子豚レースなど、多目的広場北側では、「交通安全フェア」や「フリーマーケット」、中央公民館では、「健康まつり」、音楽ホールでは、環境ポスター展など多くの行事がありました。



産業祭ならではの縄を使ったテープカット



出水の特産品が一同に「ふるさと出水特産市」



釧路市からの出店

市屋内ゲートボール場では、「薩摩寒蘭鹿児島県連合会展示大会」、出水公会堂では、「出水盆栽展」も併せて開催されました。

本市と友好都市の北海道釧路市からも出店があり、カニや昆布など北海道の特産品が販売され、初日で完売するほどの人気でした。

初日が雨となったため、昨年よりやや少ない人出でしたが、今年も大盛況となりました。



大川内小学校の児童による「山田奏（児童数減少により、同校の児童だけの存続は難しくなっています）」



日ごろから健康管理を「健康まつり」



白バイに乗って記念撮影「交通安全フェア」



雨の中、 たすきをつなぐ

～ 駅伝大会の結果～
(各部門の1位のみ掲載)

新出水市発足記念事業

第24回たかおの鶴駅伝大会

(11月23日、高尾野川ジョギング
ロード周回コース)



元氣よくスタート(小学生男子の部)

小学生から一般までの各層を対象とした総合駅伝大会で、地域のPRと活性化を図ろうと毎年開催されています。県内外から126チーム、630人の選手が出場。降り続く雨の中、熱戦を繰り広げました。

- 【小学生男子の部 5区間9・99キロ】
国分ジュニア陸上A 38分13秒
- 【小学生女子の部 5区間9・99キロ】
国分ジュニア陸上A 39分27秒
- 【中学生男子の部 5区間16・57キロ】
加治木中学校A 55分6秒
- 【中学生女子の部 5区間9・99キロ】
芦北郡中学校女子チーム 37分9秒
- 【高校生男子の部 5区間18・65キロ】
鶴翔高校A 56分56秒
- 【一般男子の部 5区間18・65キロ】
二丁口走友会 57分3秒

“フライング”チーム

悲願の総合優勝

第24回市民駅伝大会

(11月26日、市陸上競技場とその
周辺コース)

この大会は、市体育指導委員がだれでも気軽に参加できる大会を目指し企画、運営し、毎年大勢の市民ランナーが参加する恒例行事として定着しています。

今大会は、冷たい雨に見舞われたにも関わらず、90チーム、630人が健脚を競いました。

- 【一部 中学・高校・一般男子の部 7区間18・91キロ】
南日本新聞社杯一部総合優勝
フライング 1時間3分40秒
- 【二部 7区間11・96キロ】
南日本新聞社杯二部総合優勝
出水中央高校陸上部
一般女子の部
太田明星会A 53分51秒
中学・高校女子の部
出水中央高校陸上部 49分4秒
小学男子の部
下水流ソフトボールスポーツ少年団 50分7秒
小学女子の部
出水市陸上スポーツ少年団A 51分6秒



雨の中を力走するランナー

第1回出水地区

市町対抗駅伝競走大会

(11月12日、市陸上競技場とその
周辺コース)

- 【男子 8区間38・99キロ】
出水市A 2時間10分19秒
6チーム参加(うち2チームはオープン参加)
- 【女子 5区間15・35キロ】
出水市A 57分41秒
4チーム参加(うち1チームはオープン参加)



一般会計に16億215万8千円が追加され、 予算総額は254億3,248万2千円となりました

11月28日から12月22日まで開かれた出水市議会第3回定例会で、平成18年度出水市一般会計補正予算などの議案が審議され、次のとおりとなりました。

歳入

補正の内訳

県支出金

5億2,164万9千円

現年発生農業用施設災害復旧費補助金1億9,312万円
有機性資源飼料化事業費補助金1億9,254万円
その他2億1,927万9千円

国庫支出金

5億1,402万4千円

現年発生河川補助災害復旧費負担金4億1,834万3千円
現年発生道路補助災害復旧費負担金9,254万9千円
その他313万2千円

市債

4億8,220万円

現年発生災害復旧債4億3,200万円
その他5,020万円

財産収入

4,257万5千円

市有地売却収入3,703万2千円
その他554万3千円

その他

4,171万円

地方交付税、交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金、寄附金、諸収入

歳出

補正の内訳

災害復旧費

13億3,363万1千円

公共土木施設災害復旧費7億6,603万円
農林水産施設災害復旧費5億7,546万6千円
その他公用公共用施設災害復旧費440万円
その他1,226万5千円

農林水産業費

1億6,292万9千円

有機性資源飼料化事業費1億9,254万円
県営中山間地域総合整備事業負担金3,007万5千円
中山間地域等直接支払事業費2,917万9千円
その他557万5千円

民生費

6,555万1千円

地域介護・福祉空間整備等交付金事業費1,500万円
知的障害者施設訓練等支援事業費926万2千円
その他4,128万9千円

土木費

6,166万3千円

県単急傾斜地崩壊対策事業費4,200万円
その他1,966万3千円

その他

2,161万6千円

議会費、総務費、衛生費、労働費、商工費、消防費、教育費、諸支出金

原案どおり可決等された事項
人権擁護委員候補者推薦の意見を求めることについて
出水市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
出水市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例を廃止する条例の制定について
車両事故の損害賠償に関する和解及びその額の決定について
出水市乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例の

制定について
出水市福祉作業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
市道の路線の認定及び廃止について
鹿児島県後期高齢者医療広域連合の設立について
平成18年度出水市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
平成18年度出水市下水道特別会計補正予算(第3号)
平成18年度出水市農業集落排水特別会計補正

予算(第2号)
平成18年度出水市水道事業会計補正予算(第3号)
平成18年度出水市病院事業会計補正予算(第2号)
鹿児島県市町村自治会館管理組合の解散について
鹿児島県市町村自治会館管理組合の解散に伴う財産処分について
鹿児島県市町村消防組合の解散に伴う財産処分について
鹿児島県市町村消防組合の解散に伴う財産処分について
鹿児島県市町村非常勤職員公務災害補償等組合の解

制定について
出水市福祉作業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
市道の路線の認定及び廃止について
鹿児島県後期高齢者医療広域連合の設立について
平成18年度出水市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
平成18年度出水市下水道特別会計補正予算(第3号)
平成18年度出水市農業集落排水特別会計補正

予算(第2号)
平成18年度出水市水道事業会計補正予算(第3号)
平成18年度出水市病院事業会計補正予算(第2号)
鹿児島県市町村自治会館管理組合の解散について
鹿児島県市町村自治会館管理組合の解散に伴う財産処分について
鹿児島県市町村消防組合の解散に伴う財産処分について
鹿児島県市町村消防組合の解散に伴う財産処分について
鹿児島県市町村非常勤職員公務災害補償等組合の解

予算(第2号)
平成18年度出水市水道事業会計補正予算(第3号)
平成18年度出水市病院事業会計補正予算(第2号)
鹿児島県市町村自治会館管理組合の解散について
鹿児島県市町村自治会館管理組合の解散に伴う財産処分について
鹿児島県市町村消防組合の解散に伴う財産処分について
鹿児島県市町村消防組合の解散に伴う財産処分について
鹿児島県市町村非常勤職員公務災害補償等組合の解

特別会計と企業会計の補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の 予算総額	補正の主なもの
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	31,695	7,218,751	拠出金の確定見込みによる調整など
介護保険特別会計	20	3,905,269	利用者の増減による事業費の調整など
下水道特別会計	1,834	1,774,774	給与費の確定見込みによる調整など
農業集落排水特別会計	187	251,239	排水管布設工事など
水道事業会計	13,000	1,576,373	災害復旧工事
病院事業会計	5,315	6,908,723	人事異動による給与費調整

なお、特別会計と企業会計の補正予算は左表のとおりです。

財産の取得について

平成18年度出水市一般会計補正予算(第4号)

修正可決

鹿児島県市町村総合事務組合への加入について
鹿児島県市町村議会議決について
鹿児島県市町村議会議決について
鹿児島県市町村議会議決について
鹿児島県市町村議会議決について
鹿児島県市町村議会議決について
鹿児島県市町村議会議決について
鹿児島県市町村議会議決について
鹿児島県市町村議会議決について
鹿児島県市町村議会議決について

平成19年から

所得税・住民税が変わります！

●平成19年から税源移譲により、所得税と住民税の税率が変わります。

「何が変わるの？」

「地方のことは地方で」という方針のもと、地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」が実現します。その柱といえるのが、今回の「税源移譲」。税源移譲では、所得税(国税)と住民税(地方税)の税率を変えることで、国の税収が減り、地方の税収が増えることとなります。およそ3兆円の税源が、国から地方へ移譲されます。

「どう変わるの？」

税源移譲によって、地方は必要な財源を直接確保できるようになります。これにより、住民はより身近で、よりよい行政サービスを受けられるようになります。

所得税 **平成19年1月分から適用**

⇒ 4段階の税率を、**6段階に細分化**

(所得税と住民税を合わせた税負担が変わらないよう制度設計)

住民税 **平成19年6月分から適用**

⇒ 3段階の税率から、**一律10%に**

(都道府県住民税4%・市区町村民税6%)

※給与から税を徴収されている方は、1月分から所得税が減り、その分6月分から住民税が増えることとなります。しかし、税源の移し替えなので、「所得税+住民税」の負担は基本的には変わりません。

●税源移譲以外の主な変更点

●定率減税が廃止されます。

平成11年度から、景気対策のために暫定的な税負担の軽減措置として導入されていた定率減税が、最近の経済状況を踏まえて廃止されます。(所得税は平成19年1月分、住民税は平成19年6月分から)

平成18年

所得税：平成18年1月分から
税額の10%相当額を減額(12.5万円を限度)
住民税：平成18年6月分から
税額の7.5%相当額を減額(2万円を限度)



平成19年以降

所得税：平成19年1月分から廃止
住民税：平成19年6月分から廃止

●住民税の老年者非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています。

平成17年1月1日現在、65歳以上の方(昭和15年1月2日以前に生まれた方)で、前年の合計所得金額が125万円以下の方は、平成17年度まで住民税が非課税でしたが、年齢に関わらず公平に負担を分かち合うという観点から、この措置が平成18年度から廃止され、現役世代と同様の制度が適用されています。ただし、急激な税負担を緩和するため経過措置がとられています。

平成17年度

合計所得金額
125万円以下の方
非課税



平成18年度以降

課税
経過措置として
平成18年度は税額の3分の2を減額
平成19年度は税額の3分の1を減額
平成20年度以降は、全額負担
※この経過措置は昭和15年1月2日以前に生まれた方が対象になります。

税務証明書を申請される方へ

1月から、本人または本人と同一世帯以外の方が、税務課での各種証明を申請する際には、本人の委任状が必要になります。

委任状等の様式は、本庁・各支所の税務課に備えてあります。

問い合わせ先

出水税務署個人課税部門(☎0902)

本庁税務課課税係(☎4031：直通)

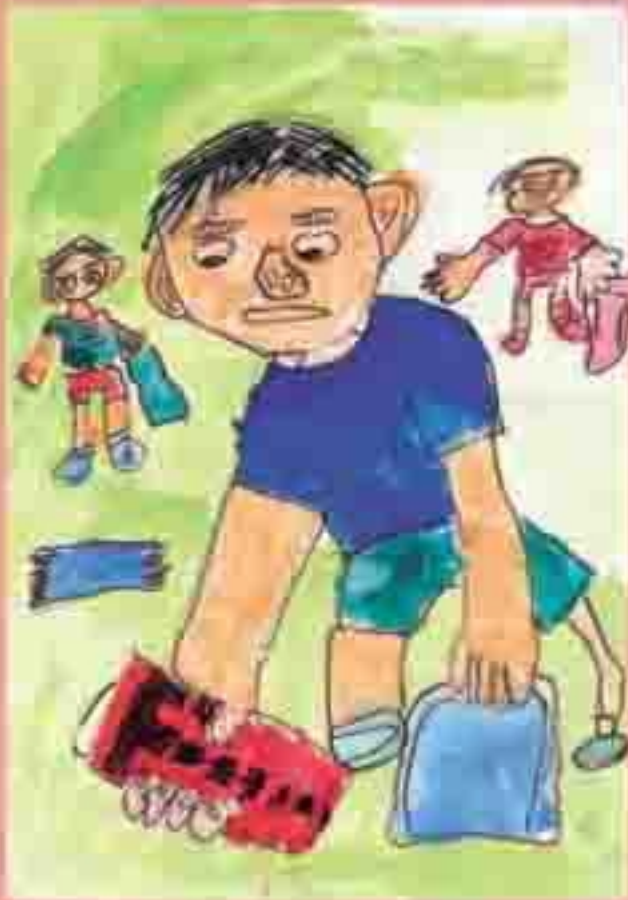
高尾野支所税務課課税係(☎5406：直通)、野田支所税務課課税係(☎4812：直通)

みんなのもの

の入賞作品発表!

小学生の部

最優秀賞



出水小学校2年 山口航平さん



西出水小学校4年 勝目美菜さん

優秀賞



米ノ津小学校5年 井上未来さん

優秀賞

優秀賞

荘小学校1年 平木佑奈さん



下水流小学校2年 伊原きらりさん

優秀賞

市では昨年、市内の小・中学校の児童・生徒を対象に環境ボスターの作品募集を行いました。小学生の部に57点、中学生の部に33点もの多くの作品が寄せられました。
厳正なる審査を行い、最優秀賞2点と優秀賞7点が決定しました。
受賞者には、11月18日に開催された出水市大産業祭で、渋谷市長から表彰状が手渡されました。

優秀賞



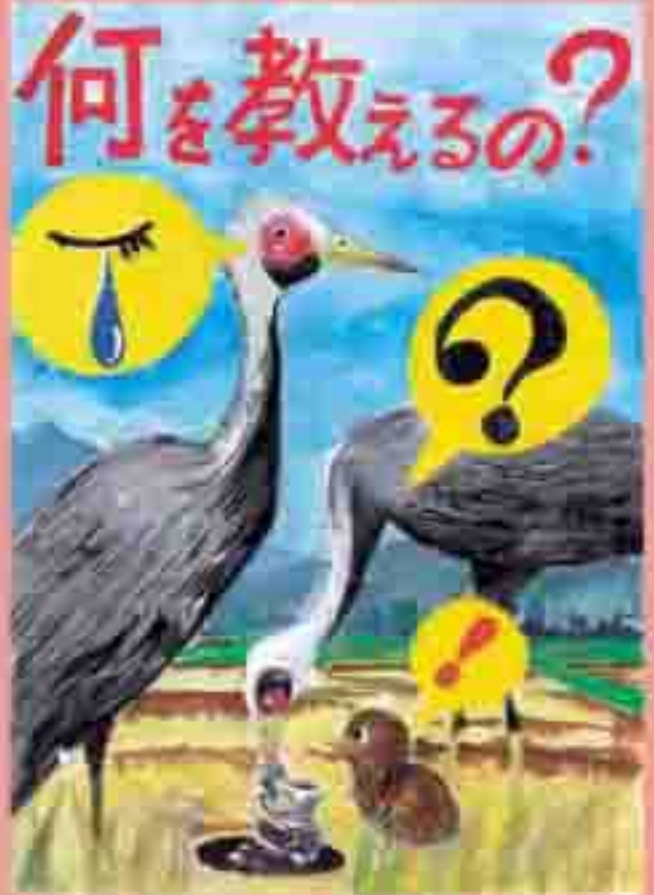
出水中学校3年 末田直さん

美しいふるさととは

『環境ポスター』作品展

中学生の部

最優秀賞



荘中学校2年 感王寺弥生さん

優秀賞



米ノ津中学校3年 淵上奈菜さん

優秀賞



高尾野中学校3年 迫田奈々さん



表彰状を手にする受賞者の皆さん

「出水市ふるさと育成塾」青少年健全育成講演会

荒廃の波の中にあった京都市立伏見工業高校ラグビー部を監督就任わずか6年で高校日本一に導き、あの感動のドラマ「スクールウォーズ」のモデルになり、NHK「プロジェクトX」でも紹介された“泣き虫先生”こと山口良治先生をお招きして、「出水市ふるさと育成塾」青少年健全育成講演会を開催します。



「信は力なり～熱き感動を求めて～」と題して講演していただきますが、先生の豊富な経験と熱き思いは、子どもたちに「熱い感動と生きる勇気」を与え、大人には「大人が今、子どもたちに何をすべきか」、「わたしたち大人がこれからを担う子どもたちにどのように接していけば良いのか」について真剣に考えさせてくれるはずです。

ぜひともこの機会にお越しください。

信は力なり
熱き感動を求めて

講師 京都市立伏見工業高校
ラグビー部総監督
山口良治氏

日時 2月6日(火)

午後6時開演(午後5時開場)

会場 市文化会館

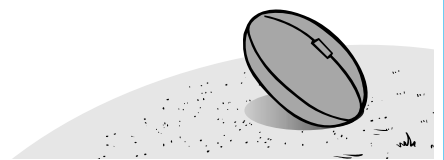
入場料 無料ですが入場整理券が必要です。

入場整理券は、本庁市民相談室、高尾野支所市民生活課、野田支所市民福祉課のそれぞれの窓口にあります。

問い合わせ先 本庁企画調整課企画調整係(☎4033:直通)

山口 良治(やまぐち よしはる)氏の経歴

1943年 (昭和18年)	福井県生まれ。 高校時代にラグビーを始め、日本体育大学に編入学、卒業。	教え子に元日本代表監督の平尾誠二氏、元日本代表の大八木淳史氏らがいる。
1967年 (昭和42年)	初の日本代表入りを果たす。 数々の国際試合に出場し、名フランカー、名キッカーとして活躍(日本代表13回)。	現在は、京都市立伏見工業高校ラグビー部総監督、京都市スポーツ政策顧問、京都アクアリーナ館長、浜松大学教授・ラグビー部特別顧問
1974年 (昭和49年)	現役引退。 京都市立伏見工業高校に赴任。 校内暴力の嵐が吹き荒れていた学校の改革に挑む。翌1975年にラグビー部監督に就任。	著書は、「信は力なり」、「熱き思いが壁を破る - スクール・ウォーズ流涙の教育論 - 」など多数
1981年 (昭和56年)	高校全国ラグビー大会において、全国的には無名だった伏見工業高校を率いて初優勝。 監督就任後わずか6年で日本一になった。以降1993年、2001年、2006年の4度優勝。	



し尿収集料金を改定

し尿くみ取り料金が、2月1日から次のとおり改定になります。

し尿収集料金表

区分	180ℓまで	180ℓを超える場合の加算額
改定前	1,240円	18ℓ当たり124円
改定後	1,500円	18ℓ当たり150円

この料金には、消費税は含まれていません。
問い合わせ先

- 本庁保健環境課環境保全係 (☎③4044:直通)
- 高尾野支所市民生活課市民生活係 (☎⑤414:直通)
- 野田支所市民福祉課市民生活係 (☎④4813:直通)
- 出水清掃(株) (☎②0589)
- (有)文化清掃社 (☎②0155、②0372)

鹿児島県議会議員選挙が行われる予定です

任期満了に伴う鹿児島県議会議員選挙が4月に行われる予定です。

金のかからないきれいな選挙を実現するために、政治にかかわる人はもちろんのこと、有権者一人一人の自覚が大切です。

寄付を、贈らない・求めない・受け取らないの「三ない運動」を進めましょう。
問い合わせ先

- 本庁選挙管理委員会事務局 (☎③4075:直通)

税務課からのお知らせ

固定資産税の納税義務者は、基本的に毎年1月1日現在の登記簿上の所有者となっています。年度の途中で売買、相続、交換等で登記されても固定資産税の納税義務者は変更されませんのでご注意ください。

また、住宅を新築された方は、住宅特例という土地に対する固定資産税の軽減制度があります。

1月1日までに住宅や倉庫等の家屋を新築・増築または解体された方で、届け出や家屋調査がお済みでない方は、本庁税務課固定資産税係 (☎③4032:直通)までお知らせください。

特認校制度による転入学希望の児童を募集

恵まれた自然環境や小規模校のよさを生かした教育を受けたいと希望する児童とその保護者に、特別に通学区域の指定を変更して特認校(蕨島小学校)に通学できる、小規模校入学特別認可制度(特認校制度)を実施します。

平成19年度から同制度により住所はそのまま特認校の蕨島小学校に通いたいと希望する児童を募集します。

特認校へ転入学できる児童は、出水小学校、西出水小学校、東出水小学校、米ノ津小学校、米ノ津東小学校、高尾野小学校、下水流小学校、野田小学校に通う児童とその新1年生です。
実施開始日 4月1日
募集期間 1月10日(水)から2月9日(金)まで
問い合わせ先 各小学校または本庁学校教育課 (☎③4079:直通)

ご存じですか?

日本では、1年間におよそ35,000人の女性が乳がんと診断されています。これは、胃がん、大腸



がんと共に、女性に最も多いがんの1つです。乳がんの特徴は、40～50歳の女性に特に多くみられることです。40～50歳の乳がん発生率は、この20年間で約2倍に増加し、この年代の女性にとって乳がんは最も多いがん死亡原因となっています。そのため、早期発見と早期治療が大切です。

マンモグラフィ

マンモグラフィとは、乳房専用のX線撮影のことです。乳がん検診のガイドラインでは、マンモグラフィと視触診を併用するように勧めています。特に、マンモグラフィは、しこりとして触れることができない早期乳がんのサインである石灰化を鮮明に写し出せるのが大きな特徴です。

当センターでは、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会が推奨する専用撮影装置を備えています。マンモグラフィの撮影は同委員会による講習会を修了した認定技師が行い、撮影したフィルムの読影も認定医師や熟練した医師が行いますので、安心して検査を受けていただくことができます。

乳がん健診を受けてみたい、あるいは乳腺の異常に気付かれた方、検診で要精査の方は、月曜・水曜日の当センター外科乳腺外来までご相談ください。

出水総合医療センター(☎⑥1611)

平成19年度介護保険
地域密着型サービス事業の
整備説明会を開催

平成18年4月から新たに位置付けられた「地域密着型サービス」に該当する「認知症対応型通所介護」、「認知症対応型共同生活介護」、「小規模多機能型居宅介護」などの事業を実施するためには、市から事業者指定を受ける必要があります。

サービスの提供を希望する法人等を対象に、平成19年度の整備計画について説明会を開催します。

日時 1月24日(水)午後2時から同3時30分まで

場所 市中央公民館学習室

対象 本市で地域密着型サービス事業を実施予定の法人

問い合わせ先
本庁介護保険課介護保険係
(☎4049:直通)

「法務局サンデー相談所」を
開設

鹿児島地方法務局川内支局職員による「法務局サンデー相談所」が開設されます。

歴史民俗資料館歴史講座

「砂原洞亀寺」

文明11年(1479年)に薩州島津家第3代島津成久公が高尾野町柴引に建立したといわれる「砂原洞亀寺」にまつわるお話です。
地域に伝わる昔話を、小学生でも理解できるように、やさしく、おもしろく解説します。
奮ってご参加ください。

日時 1月21日(日) 午後2時から1時間30分程度

場所 市立中央図書館 研修室
講師 高尾野郷土研究会会長 鳥羽瀬豊志氏

対象 小学5年生以上の方
定員 50人(電話等で申し込んでください。)

受講料 無料
問い合わせ先
市立中央図書館(☎2105)
市出水歴史民俗資料館(☎0256)

相談は無料で、秘密は厳守されます。

相談内容に関する資料をご持参ください。

日時 1月28日(日)

午前10時から午後4時まで

場所 すこやかふれあいプラザ(薩摩川内市西開間町6-10、☎0996-228811)

相談の内容
登記
土地・建物の売買・相続等
土地の境界問題、その他不動産登記関係全般
会社・法人の設立、役員変更等の登記関係全般

戸籍・国籍
出生・婚姻・養子縁組・国籍等の問題

供託
土地建物の地代家賃の弁済のための供託
裁判上の保証供託のような担保のための供託
強制執行のための供託

人権
家族間の問題、借金、差別
いじめなどの問題

問い合わせ先
鹿児島地方法務局川内支局
(☎0996-228811)

本庁市民課市民生活係
(☎4042:直通)

出水市自主文化事業

新「出水市」発足記念事業
中島啓江 & 高崎裕士
「日本の心の歌と津軽三味線」公演



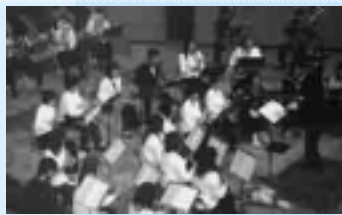
オペラ歌手・津軽三味線のトップアーティストによる日本の叙情・心の歌と演奏をご堪能ください

日時 1月26日(金) 午後7時開演(午後6時30分開場)

場所 市高尾野農村環境改善センター
入場料 全席指定 一般 3,000円(税込み)
高校生以下 2,000円(税込み)
(当日券は各500円増し)

就学前のお子さんの入場・同伴はお断りします。託児サービスをご利用ください。【要予約 1月19日(金)まで】
前売券販売所 市中央公民館、市高尾野公民館、市高尾野温泉センターもみじ、市野田農村環境改善センター、諏訪書店、エンゼル、亜土利絵、金海堂出水店
問い合わせ先
市高尾野公民館内高尾野教育支所社会教育課(☎5451)

北薩シンフォニックバンド
第23回定期演奏会



日時 1月28日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)

場所 市文化会館

入場料 300円
演奏曲 組曲「ガイーヌ(ハチャトゥリアン)」「ヘンリー・マンシーニ・メドレー」「組曲「宇宙戦艦ヤマト」より ほか

後援 出水市教育委員会、阿久根市教育委員会、水保市教育委員会、九州吹奏楽連盟

問い合わせ先
北薩シンフォニックバンド事務局
田畑利幸(☎4118)
ホームページ
http://www.geocities.jp/hokusatsu_sb/
(パソコン用)
<http://k.excite.co.jp/hp/u/hsb9>
(携帯電話用)

国民年金情報

20歳は、国民年金加入のスタート年齢です

20歳になったら国民年金の加入手続きをしましょう。

「年金なんてまだ先のこと」と思われるかもしれませんが、国民年金は老後の生活保障だけでなく、万が一、スポーツやレジャー等でけがをし、障害が残ったときなどにも皆さんを守ってくれます。活動的な皆さんにこそ、もしもの場合に備える国民年金が重要だといえます。

保険料を納めることが困難なときは、学生には保険料を後払いできる「学生納付特例制度」が、学生でない方には「若年者納付猶予制度」などがありますのでご利用ください。手続きは、本庁・各支所の年金担当窓口で行ってください。

年金受給者の皆さんへ

老齢の年金を受けている方には、毎年1月中旬に社会保険業務センターから源泉徴収票をお送りしています。税金の

確定申告をするときには、この源泉徴収票を税務署に提出する必要がありますので、大切に保管してください。

源泉徴収票は、老齢の年金を受けている方に、昨年中に支払った年金総額や、年金から差し引いた所得税額などをお知らせするものです(障害年金、遺族年金については、課税の対象となっていないため源泉徴収票はありません)。源泉徴収票が2月になっても届かないときや、紛失したときは、川内社会保険事務所(☎0996 22 5276)または本庁・各支所の年金担当窓口にお申し出ください。

年金記録を確認しましょう

58歳に到達した方には、58歳到達月の翌月に、加入している年金制度やその期間などを記載した「年金加入記録のお知らせ」を送付しています。

また、年金支給開始年齢(60歳または65歳)到達をもって受給権が発生する方には、

60歳または65歳に到達する3か月前に、氏名、生年月日および加入記録等をあらかじめ記載した「裁定請求書」を送付しています。

自分の年金記録に少しでも不安や疑問のある方は、川内社会保険事務所または本庁・各支所の年金担当窓口で確認をしましょう。その際は、年金手帳と年金加入記録を控えたものをご持参ください。

出水地区年金相談所を開設

相談日 1月17日(水)

時間 午前10時から午後0時15分まで 午後1時から同3時まで

場所 本庁大会議室内 内容 国民年金・厚生年金の手続き等

相談員 川内社会保険事務所職員

問い合わせ先

本庁市民課国民年金係

(☎④4039..直通)

高尾野支所市民生活課

保険年金係

(☎⑧5416..直通)

野田支所市民福祉課

保険年金係

(☎⑧4814..直通)

知ってよかった!

消費生活情報

通信販売の利用ポイント

家にいながら手軽に買い物ができることから、最近通信販売を利用する人が増えているようです。通信販売は、新聞や雑誌、テレビ、インターネットなどの広告を見て、消費者が電話や電子メール、手紙などの通信手段を使い商品を購入するものです。手軽な反面、商品の現物を確認することなく広告に表示されている情報だけで注文することになるため、「不良品だった」「返品をしようとしたら断られた」「代金を支払ったのに商品が届かない」などのトラブルが起きています。

広告の表示が不十分であったり、不明確だと消費者は適正な判断ができません。そこで、特定商取引法では広告に関する規制を設けており、事

業者名・住所・電話番号などを表示しなければならぬことになっています。また、引き渡し後の商品の返品についても表示が義務付けられています。

通信販売は、購入に際して考える時間が十分にあることから法律上のクーリング・オフ制度の適用はありません。

トラブルに遭わないための通信販売の利用ポイントを紹介します。

- 信頼できる会社を選ぶ。社団法人日本通信販売協会会員が広告の時に表示するJADMA(ジャドマ)マークを目安にする。
- 販売会社名・連絡先・広告内容等の大切な条件は記録する。
- 返品制度の有無を確認し、返品できる場合は、その期間や条件を確認する。
- 商品が届いたら、商品に間違いはないか、傷や汚れはないかをすぐに確認する。
- 不明な点があつたら購入する前に確認する。

消費生活に関するトラブルは、本庁市民課市民生活係(☎④4042..直通)にご相談ください。





食事バランスガイドで
食生活をチェック

食事バランスガイドとは、1日に「何を」「どれだけ」「食べたらよいか」がわかる食事の目安です。「主食」「副菜」「主菜」「牛乳・乳製品」「果物」の5つの料理区分でバランスをみていきます。菓子や嗜好飲料(ジュースやアルコール)はこれには含まず、楽しみとして適量を、という考えになっています。

1日に食べた皿の数だけ升目を塗りつぶすことで、5つのグループで、食べ過ぎ、または、とれていないグループをチェックします。栄養素ごとの計算は面倒という人も、皿の数を数えることで食事のバランスをみる事ができます。皆さんも一度試してみてください。

主食 5~7つ (ごはん中盛りだったら4杯程度)	
副菜 5~6つ (野菜料理5皿程度)	
主菜 3~5つ (肉・魚・卵・大豆料理から3皿程度)	
牛乳・乳製品 2つ (牛乳だったら1本程度)	
果物 2つ (みかんだったら2個程度)	

**コマをくるくる
しっかり回そう!**

- ◆ 主食、副菜、主菜、牛乳・乳製品、果物の5グループの食品を組み合わせてバランスよくとれるよう、コマにたとえています。
- ◆ バランスが崩れるとコマは傾いてしまいます。

はいかがでしょうか?
 麺類は1人前で2つ、「副菜」「主菜」は小鉢1皿を1つ、大皿盛りは2つに数えます。

なお、6歳から9歳の小児70歳以上の高齢者、または女性で普段の生活で座っていることがほとんどの人は、「主食」は4から5つ、「副菜」は5から6つ、「主菜」は3から4つとし、摂取カロリーを目安を1千600から1千800キロカロリーとします。

図書館だより

中古雑誌をお譲りします

野田図書館では、1月27日(土)に保存期間が経過した雑誌を希望者に無料で譲ります。ぜひお越しください。

臨時休館のお知らせ

中央図書館は、1月22日(月)から同29日(月)までの間、蔵書整理・点検のため休館します。高尾野図書館・野田図書館をご利用ください。歴史民俗資料館は、1月23日(火)から同28日(日)までの蔵書整理期間中も通常どおり開館します。

新しい本の紹介(予定)

《幼児・小学生》

ベンジーのいぬごやマーガレット・ブロイ・グレアム(バーネット・フォード) びつくりたまご(エリック・バテユ) とらとほしがき(パク・ジェヒョン) 365まいにちペンギン(ジャン・リュック・フロマンタル) ポポおばさんとことりたち(おおしまりえ) 子リスのアルドン・フリーマン) てんぷらばあちゃん(山口節子) バイバイおやゆびゆきだるま(かさいまり)等

《小学生・中学生》

お手紙レッスン(サリー・グランドリー) 天と地の守り人(上橋菜穂子) ランプの精 カトマンズのコブラキング(フィリップ・B・カー) 魔法犬花丸のひみつ(那須正幹) ダヤンと王の塔(池田あきこ)等

《高校生・一般》

薄闇シルエツト(角田光代) ヘンリエッタ(中山咲) やどかりとペットポトル(池上永一) 北前船の事件(平岩弓枝) 馬琴の嫁群(ようこ) 雷神の筒(山本兼一) 風は山河より(宮城谷昌光) 中庭の出来事(恩田陸) 腐蝕生保(高杉良) 剣客春秋 里美の涙(鳥羽亮) 恋は、あなたのすべてじゃない(石田衣良) 最後の一球(島田荘司) 魔性(渡辺容子) 揚羽蝶(泡坂妻夫) 月光(菅田哲也) 恋愛不全時代の処方箋(藤田宜永) 通天閣(西加奈子) そのまの光(関口尚) 雨を見たか(髪結い伊三次(捕物余話) 宇江佐真理) 神の領域(堂場瞬一) 逢わばや見ばや 完結(編出久根達郎) 僕たちは歩

かない(古川日出男) 公園(荻野いをら)等

【読み聞かせ】

中央図書館 毎週水曜日午後4時
 高尾野図書館 毎週月曜日午後4時
 野田図書館 毎週木曜日午後4時

【親子読書教室・すくすく】

高尾野図書館 第2・第4火曜日 午前10時30分

【成人読書会・いもつる】

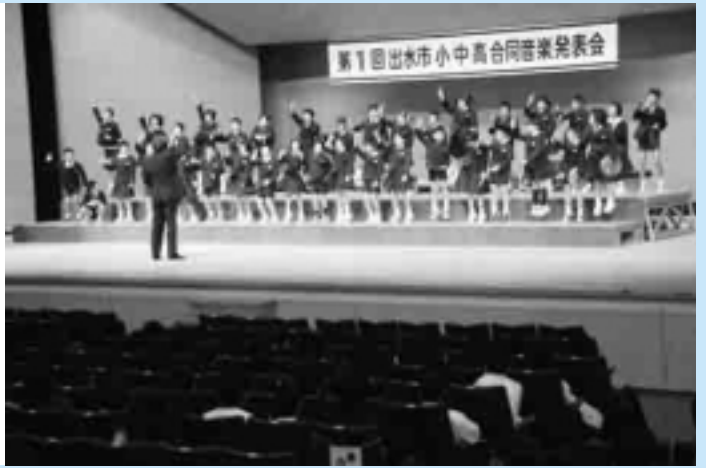
高尾野図書館 第4月曜日午前10時

	開館時間	1月の休館日
中央図書館 (☎③2105)	平日 午前9時~午後8時 土曜・日曜日 午前9時~午後6時	1日~4日、 8日、15日、 22日~26日
高尾野図書館 (☎②5452)	午前9時~午後6時	1日~4日、 11日、18日、 25日
野田図書館 (☎④3100)	午前9時~午後6時	1日~5日、 12日、19日、 26日

音楽って素晴らしい！

「第1回出水市小・中・高等学校合同音楽発表会」が11月7日と8日に市文化会館で開かれました。

この発表会は、日ごろの音楽活動の成果を発表し合い、音楽の美しさや楽しさを味わい、音楽教育の充実を図ろうと開催。市立小学校15校、中学校7校、商業高校の計23校と1グループの児童・生徒ら約1千人が参加しました。大規模校は代表学年やクラブ単位、小規模校は全校児童・生徒で、それぞれに趣向を凝らした合唱や合奏を披露。満員の会場は素晴らしい音楽の響きでいっぱいになりました。



ツルを見ながら楽しくウォーク

「ツルのねぐらを見よう！ウォーキング大会」が11月12日、市内外から約200人が参加して行われました。

この大会は、肥薩おれんじ鉄道の利用促進とツルと歴史のまちを多くの人に知ってもらおうと企画。参加者は、同鉄道の出水駅前を出発し、不知火海（八代海）沿いの松の並木やツルの休憩地、感応寺などを巡る約18キロのコースを思い思いのペースで歩きました。

鹿屋市から仲間5人で参加した今原一夫さんは、「ツルを間近で見ることができました。潮風も心地よく楽しく歩くことができました」と話していました。



出水中陸上部（女子駅伝）全国大会へ

第19回鹿児島県中学校女子駅伝競走大会で優勝した出水中学校女子陸上部が、県の代表として全国大会へ出場することになり、11月16日、市長に県大会の優勝報告を行いました。

同部の宮地柚佳キャプテンは、「みんなの力で県大会で初優勝することができました。全国大会に出場することが決まりました。体調管理に気を付けて全国大会でも、みんなで頑張りまします」と話してくれました。

なお、全国中学校駅伝大会は、12月16日、山口市で行われ、同部は、各選手が力走し、21位でゴールしました。



クイズで税を考える

「税を考える週間（11月11日から同17日）」の11月17日、出水中学校で、タックスクイズ大会が開かれました。

（社）北薩法人会青年部会伊藤浩樹部会長が、税の基礎的な知識をゲームを通して楽しく身につけてもらおうと出水税務署管内の中学・高校で毎年開催。今年は同中学校の2年生約250人を対象に行われました。

生徒は、同税務署が作成したx問題や三者択一問題に一喜一憂し、税への理解を深めました。

岩井陵太君は、「問題は難しかったけど、楽しく税金の勉強ができました」と話していました。



全国にツルの恩返し

本市の特産品を詰め合わせたツルの恩返し便の出発式が11月24日、市役所本庁舎前で行われました。

ツルの恩返し便は、全国からツルの里会員を一口3千円の会費で募集し、会費の一部をツルの保護費等に寄付してもらい、その恩返しとして本市の特産品、みかんやさつま揚げ、茶、水産加工品などをお届けしています。

式では、市や市特産品協会などで行く同便交流事業実行委員会の会員らが、第一便の160セットを郵便局のトラックに積み込み、テープカットを行った後、北海道や関東、関西など全国へ発送しました。

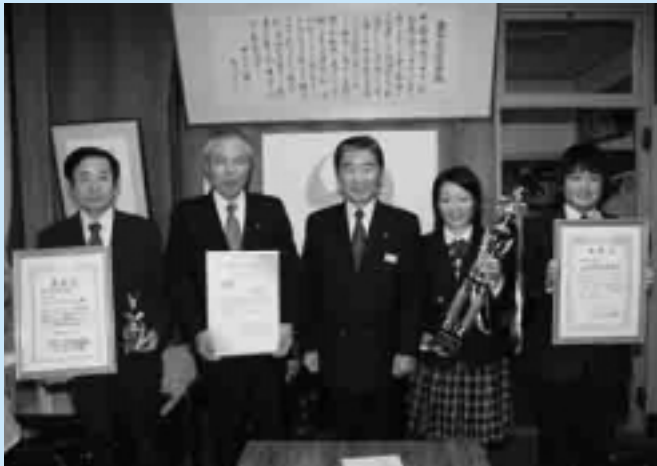


出水中央高校吹奏楽部が全国大会で審査員特別賞

11月5日に東京都で開催された第12回日本管楽合奏コンテスト全国大会の高等学校の部A部門で、出水中央高校吹奏楽部が審査員特別賞を受賞しました。

このコンテストには、全国から一次審査を通過した18校が出場。同部は演奏曲「第六の幸福をもたらず宿」で昨年の優秀賞に続き2年連続で入賞を手にしました。

同24日、受賞の報告に市長室を訪れた川口莉那部長(2年)は、「今回の受賞は顧問の福島玲士先生と部員みんなで努力してきた成果です」と笑顔で話していました。

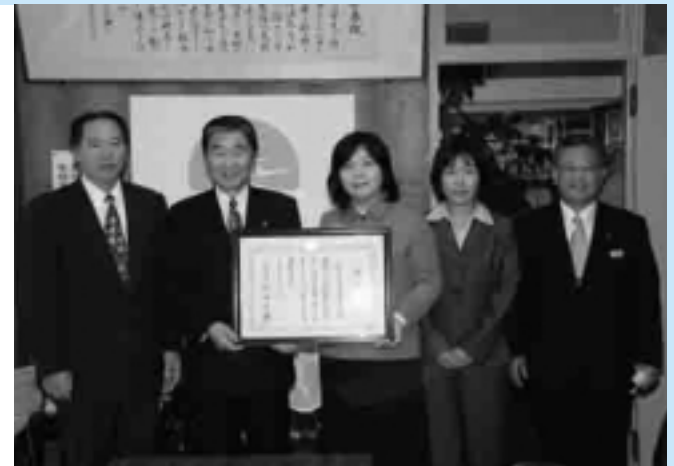


米ノ津東小学校に学校給食文部科学大臣賞

米ノ津東小学校が11月21日に福井県で行われた第57回全国学校給食研究協議大会で、学校給食の実施に関し、優れた成果をあげた学校に贈られる、平成18年度学校給食文部科学大臣賞を受賞しました。

同校は、給食における学校独自のメニューアルを設け衛生管理を徹底。また、正しい食事の在り方、望ましい食習慣、食事を通じた豊かな心の育成を目標に食育指導を推進しています。

同30日、受賞の報告に市長室を訪れた榊順子栄養教諭は、「今後は、食育を地域に広げていくため、家庭への呼び掛けも必要です」と話していました。



にぎわった! むらまつり

第2回歳の市「野田郷むらまつり」が12月3日、野田農産加工施設などで開催され、地元で生産された農産物や農産加工品の展示即売等に家族連れなど約1千人が訪れました。

なかでも人気の手打ちそばは、生活研究グループとJ Aや商工会の女性部が、野田地域で収穫されたそばを使つて2千500食を準備。食券や生めん売り場には長蛇の列ができました。

また、大豆の早移し競争、卵のつかみどり、米のすくいどり、抽選会などのイベントもあり、会場は大いに盛り上がりました。



最後に行われたもち投げ大会



“みんなの願いを
かなえてやろう”

文化会館自主文化事業のぬいぐるみ人形ミュージカル「アラジンと魔法のランプ」が11月21日、市文化会館で上演され、約1,000人が訪れました。

市内外の保育園や幼稚園など23の団体が遠足などを兼ねて鑑賞。園児らは、舞台上で繰り広げられる物語に目を輝かせながら見入っていました。



市内全域をパトロール

11月17日、「出水防犯パトロール隊1967（桑木喜康隊長）の出発式」が出水警察署で行われました。

同隊は、昭和42年生まれの人たちが中心となり、市内の企業や自営業者らで結成されたもので、青パト2台と隊員の車を使い、子どもたちの下校時間を中心に、市内全域のパトロールを行います。



青少年健全育成の
意識を高めよう

青少年作文コンクールの表彰

11月25日、「出水市青少年健全育成大会・子ども会大会」が市音楽ホールと市屋内ゲートボール場で開かれました。青少年作文コンクールの表彰や同コンクール最優秀賞の作品発表、優良子ども会の事例発表などがありました。また、7種類のゲームに挑戦するチャレンジ・ランキング大会も行われました。



植木がさつぱり
すがすがしく年越し

11月25日、高尾野造園協会（岡部一朗会長）がボランティアで市高尾野支所の前庭に植えてある樹木のせん定を行いました。同協会は毎年年末にこの奉仕作業を行っています。会員が高所作業車を使いカイヅカイブキやイヌマキを手際よくせん定すると、前庭はすっきりときれいになりました。



勝木亮代表



濱田徹さん

農林水産大臣から
感謝状

10月18日、農林水産統計調査に永年にわたり協力された濱田徹さん（浜新田）と特別協力者として㈱マルイ農協ファーム（勝木亮代表）に農林水産大臣から感謝状が贈られました。濱田さんは、農業経営統計調査を15年、㈱マルイ農協ファームは、鶏ひなふ化羽数調査を18年にわたり協力されました。



金婚者35組を表彰

12月1日、“創造と連帯の輪を広げて 心豊かな21世紀を”をメインテーマに、「第32回出水市老人福祉大会」が市文化会館で開かれました。多年にわたり出水市老人クラブ連合会の発展に貢献された役員に感謝状と表彰状が授与されたほか、金婚式を迎えた35組の夫婦が表彰されました。

市長がお答えします! ④



庭球場周辺の
夜間照明について
(要望)

庭球場周辺が暗くて危ないので、夜間照明をお願いします。コートを使用している時

はいなのですが、使用していない時がすごく暗いです。
(市長への手紙より一部抜粋)

(回答)

庭球場周辺は、夜間利用者のために倉庫付近、トイレ南側付近の2つの外灯を点灯しており、芝生広場周辺、噴水施設周辺、あずまや付近にくつかの点灯していない外灯があります。

以前は、日没から午後10時30分まで全部の外灯を点灯していましたが、夜遅くまで若者が公園内にたむろし、一般

の利用者の中には恐怖心を抱く方もいらつしやうたことか
ら、一部を残し、他の外灯については消灯しております。
その後は、若者が遅くまでいることも少なくなつたと同時に、それまで多発していたごみの散乱や施設へのいたずらも激減しています。

このような経緯から、以前のように全部の外灯を点灯することは難しいと考えますが、消灯している外灯の中で効率よく庭球場周辺を照らすことができなにか調査し、対応していきたいと考えています。

世帯数と人口

(12月1日現在：住民基本台帳)

世帯数	2万4,108 (-12)
人口	5万8,262 (-26)
男	2万7,293 (-18)
女	3万 969 (-8)
出生	42
死亡	61
転入	103
転出	110

()内は前月比

1月の主な行事

- 1日(月)▶市ツル観察センター早朝開館(午前7時・市ツル観察センター)
- 5日(金)▶成人式(午前10時・市文化会館)
- 7日(日)▶消防出初め式(午前8時30分・市多目的広場～広瀬河原)
▶アマチュア・ミュージック・フェスティバル(正午・市音楽ホール)
- 14日(日)▶サンデーサイエンス(午後2時・クレインパークいずみ)21日、28日同)
- 21日(日)▶歴史民俗資料館歴史講座(午後2時・市立中央図書館)
- 26日(金)▶「日本の心の歌と津軽三味線」公演(午後7時・市高尾野農村環境改善センター)



出水歴史民俗資料館(市立中央図書館2階)
(☎0256)

「思い出の小学校写真展」
開催中!! 1月14日まで
(1月1日～4日は休館)

休日当番医

井上医院	外・胃腸科	⑦ 2 0 3 1	早馬
こどもクリニック	児・内科	④ 1 5 0 0	鹿島
石沢歯科医院	歯科	④ 4 4 1 1	大日
境田医院	産・内・外科	⑦ 2 6 0 0	天(出水)
キッズクリニック	児・内科	③ 7 7 0 7	向江
石沢歯科医院	歯科	④ 4 4 1 1	大日
高尾野病院	内・精・神経科	② 3 1 1 3	西水
よしだ泌尿器科クリニック	泌尿器科	③ 7 8 0 0	沖田
徳森歯科医院	歯科	⑦ 3 6 0 8	元町(出水)
福永内科循環器科	循環・内科	② 8 2 0 0	向江
二宮医院	内・児科	② 0 1 6 7	栄町
福原歯科医院	歯科	③ 2 5 0 1	上沖田
よう皮ふ科医院	皮膚科	③ 1 1 1 2	鹿島
東医院	外・胃腸・整形外科	⑦ 1 8 6 1	六月田中
つばさ歯科医院	歯科	② 8 5 1 9	花立西
奥田蘇明会医院	内・皮・精神科	② 3 9 9 8	大久保
つかさとクリニック	内・神経内科	⑦ 5 5 6 0	今釜西
スマイル歯科医院	歯科	⑦ 3 3 0 0	(阿久根市)
吉田耳鼻咽喉科医院	耳鼻咽喉科	② 0 1 7 0	栄町
白男川クリニック	産・内・児科	② 0 0 0 9	広瀬
金子歯科医院	歯科	③ 2 1 5 0	栄町
高尾野医療センター	内・外科	② 0 0 1 7	上の原(高尾野)
市川医院	耳鼻咽喉科	③ 3 1 5 1	沖田
あくね歯科医院	歯科	⑦ 0 5 5 6	(阿久根市)

歯科医院診療時間 午前8時～正午

変更になることがあります。

出水消防署(☎0119)にお問い合わせください。

寒さに負けず、羽数調査

ツルの羽数調査は、東干拓休遊地を高尾野中学校ツルクラブ、荒崎休遊地を荘中学校ツルクラブの生徒らが寒さの中、早朝から行っています。

11月25日に行われた第3回羽数調査(第1回、第2回は悪天候で中止)で10,379羽が確認され、10季連続の万羽ツルとなりました。

1月6日に行われる第6回羽数調査の結果を待って今季の渡来数が確定します。



高尾野中学校ツルクラブの生徒

荘中学校ツルクラブの生徒



クレインパーク 自然だより ⑨



上野昇さん(太田)撮影

市内には冬場、4種類(ハシブト、ハシボソ、コクマル、ミヤマ)のガラスがいます。今月はその中でコクマルガラスを紹介いたします。

荒崎のツル観察センター付近ではミヤマガラスと一緒にいますが、ひと回り小さいのですね。雌雄同色で、淡色型(写真)と暗色型がいます。淡色型は、後頭部から腹にかけて白く、頭頂部と耳羽は灰色、その他は黒色です。ガラスとは思えない声で「キュ」と鳴きます。

『今月の問題』

ツルの中で、「衣被ぎ(きぬかつぎ)」の異名をとるのは次のうちどれ?

- A マナヅル
- B ナベヅル
- C クロヅル

答えはホームページか来月号で(先月号の答えは、Bのアヒルでした。)

花とあいさつの学校



「波濤を越えていけ桂島の子」をキャッチフレーズに、いかなる困難にも負けない強い心身をもった児童の育成に努めています。児童1人に教師1人という環境の中で、徹底した個別指導と、豊かな自然を生かした体験活動を行っています。

わたしたちのまなび学舎 ⑨

創立105周年
米ノ津東小学校桂島分校

〈校訓〉
親の背で育む学校
・学ぶ子
・はげむ子
・生きる子



児童数：1人



自然を生かした活動



1対1の個人授業



ちりめん漁体験

周りの環境を生かし、釣った魚の種類や生息地を調べたり、山で季節探しをしたりして、桂島の良さを再確認しています。

児童1人、教師1人の個人指導で、基礎・基本の徹底はもとより、発展的な学習も行い、確実な学力の定着を図っています。

島民の協力のもと実施した「ちりめん漁」の体験学習を通して、漁の方法や仕事の大変さを学ぶことができました。

発行 出水市 編集 企画部企画調整課
出水市役所(本庁) 〒899-0292 鹿児島県出水市緑町1番3号
TEL0996-63-2111(代表) FAX0996-63-0680
高尾野支所 〒899-0492 鹿児島県出水市高尾野町大久保7番地
TEL0996-63-2111(代表) FAX0996-82-2399
野田支所 〒899-0502 鹿児島県出水市野田町下名7035番地
TEL0996-63-2111(代表) FAX0996-84-2078
ホームページアドレス <http://www.city.izumi.kagoshima.jp/>
電子メールアドレス info_izumi@city.izumi.kagoshima.jp

携帯電話用ページ <http://www.city.izumi.kagoshima.jp/i/>

